

30

20

10

10

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

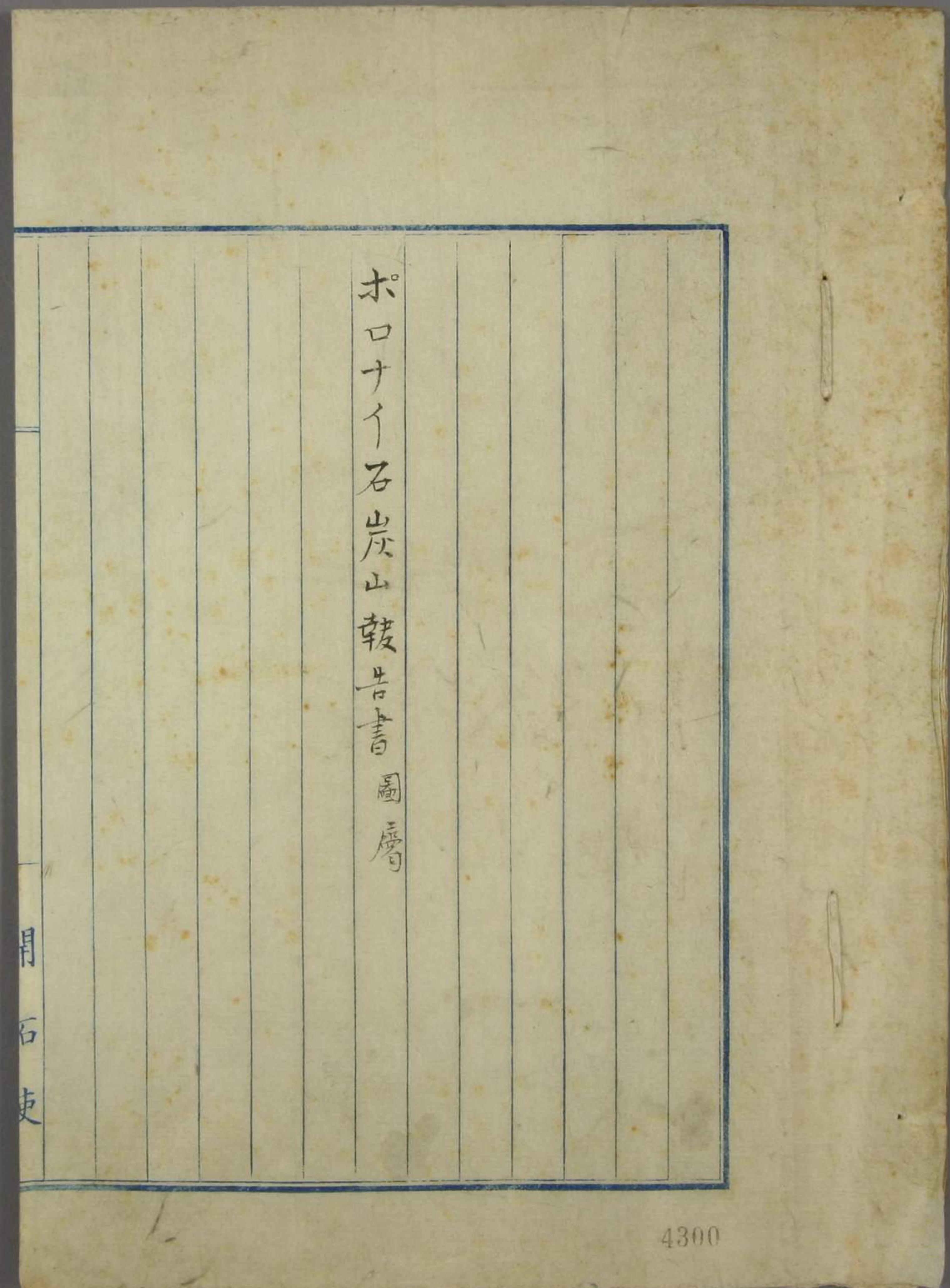
18

19

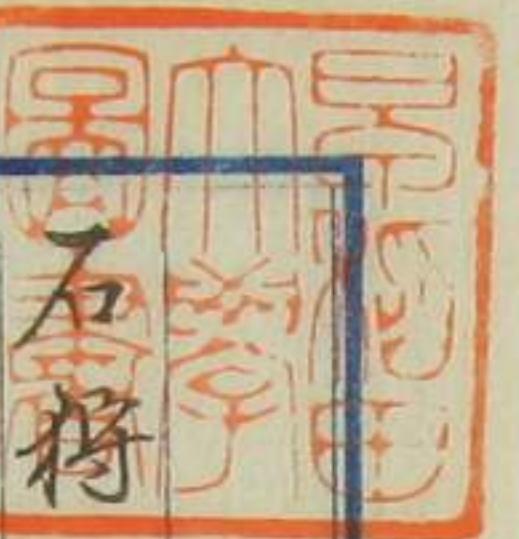
4300

木口ナイ石炭山報告書 圖脣

月石吏



114
A 4025



「ボロナイ」石炭山報告書

大正十一年四月
天保美壽邸寄

河ノ南岸対雁村ヨリ三里半斗ノ處ニ
ホロムイ川アリ此處ニ潤ルト凡ニ里ニシテ両澗
合流スル地ニ至ル其右ナルハ印「ボロク井」本流ニシテ
其左ナルラ「イクシベツ」ト曰フ「イクシベツ」川ニモルト凡
十二三里ニシテ「ボロナイブト」ニ達ス是レ即石炭山ノ
谷口ニシテ本流ノ南岸ニ在リ
「ボロナイ」谷口ヨリ奥ニ入ルト九一里半斗ノ處ニ本流
アリ又小舍跡アリ是レ石炭脈ノ多ク露頭セル地
ナリ之ヲ「ボロナイ」石炭山トス
但「ボロム井川」ハ遙カニ南方ニアリ「ボロナイ」ヲ距レト遠
レ故ニ之ヲ「ボロム井」石炭山ト称スルハ總當ナラズ
其他「イクシベツ」本流希ニ其北岸ノノバヤタマナイトポン

ベツ等石炭發見ノ地多ニト雖其性質ボロナイ炭
ニ及ハズ而ノ「ボロナイ」ハ地位モ亦運輸ニ便ニノ最初
着手スベキ利アレハタゞ之ヲ細記スルヲ左ノ如シ
ボロナ井小舎跡假、旱川村ト名ク是レ旱川長才野ノ創ニテノ側ニ
蓑見セシ地ナレハナリ
兩澗合流ス此處ニ元杭アリ一昭年ヲライマレヒ氏
ノ所建ニメ水面ヲ抜ケル凡五百尺ナリ

其左右兩澗トモ石炭脈現出ス右谷ニ現レ、モノニ十
餘左谷ニ出ツルモノ凡十七八

我輩ガ杭ヲ建ニ甲乙番號ヲ記セレモノ五十一年アリ
圓牛ノ黒点ノ昂但ニ真ノ炭脈ハ斯ク多キニアラザレドモ
杭ノ印ナリ
一脉起伏各處ニ現ル、ガエヘ其數ヲ増スナリ
石炭ノ性質各脈異同アリト雜攬レテ論スレハ頗ル
美ニシテ岩田産ニ勝レト

脉、厚サ薄同シカラス三尺ヨリ七尺ニ至ルモノアリ
但ニ厚者ナニ尺以下ナルモノハ捨テ、番號ヲ附セス
脉ノ厚薄ハ圓牛ノ
明ナリ

傾斜、度ハ七度ヨリ六十度ノ間ニアリテ四十度内外ノ
者最多シ而ノ脉ノ方向ハ都ニ東北ニ走レリ
ライマレ氏ノ測量ニテハ以地ノ水平上ニアル炭量一千萬
頓アレベシトニヘリ

又イツシキリ川四川ハイクシベツ南岸ニ枝流ニシテボロナイノ南方ニ屈曲
シテ流ル其川ロボロナイ川ヨリ三里斗下ニアリ
ノ上流、其川口ヨリ九四里半「ボロナイ」ノ袁、當リ石炭露見ノ
處一二個所アリ是レ亦「ボロナイ」ト表裏ラ為シ其同
系ナルヲ明ナリ此邊ノ地形ハ晴天ノトキ「タック」山
ニ登リ四方ヲ眺望スレハ歴々目下ニアリ

按ニ「ボロナイ」ノ石炭山ヲ開クニイクシベツ川ノ南岸ニ

江に鉄道ヲ布キ「ボロナイ」方ヨリ堀創シムルハ素ヨリ當然ノ理ニシテ地利ニモ妨ナレト雖「イツシキリ」川ヲ瀧リ「タツクブ」山ノ奥ニテ適宜ノ地勢ヲ見立抗口ヲ開キ北方ニ向ニ次第ニ掘進ミ遂に「ボロナイ山」至ルモノ亦一ノ妙ニ支ナリ「イツシキリ」川ノ方ハ地勢平坦ニシテ鉄道ヲ鋪クニ便ナリ加之若シ以石炭ラ室蘭ニ運出サムトスルトキハ其運輸ノ距離近キ利アリ無レバ獨十分ノ測量ヲ經サレハ其損益ヲ精算スルヲ難シ「ボロナイ」石炭山ヨリ鳴雁村迄九十里鉄道ヲ鋪キ支ヨリ川舟ニテ石炭ヲ石狩河口ニ下ス法ハ已ニ恩貝ラ陳シ以テ呈進セリ今之ヲ略ス

「イクシベツ」本流其北岸ノ石炭山並ニ空知ノ石炭山其他寢ニ蔓延スル者寢ニ廣大ナリト雖先ツ「ボロナイ」山ヲ

開采シ而メ後之ニ及フテ順序トス故ニ其記載ハ他日ヲ期スベシ

明治八年五月 大鳥圭介識

○附屬ノ圖六枚アリ石狩河本流ヨリ「ホロムヰ川」「イクシベツ川」「ボロナイ」石炭山「イツシキリ」川其他「ノツハオマナイ」「ボンベツ」等ノ石炭地方ヲ略記ス是レ芳生等ノ昭明治七年秋巡歴セシ地名ノ大槻ナリ

但シ國中黒点ハ石炭脈叢見ノ地ヲ表シ其番號

ヲ附セシモノナリ

周石吏

關本仁

關 拙 仁

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十	八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

6

5

4

3

2

1

0

9

8

7

6

5

4

3

2

1

0

20

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

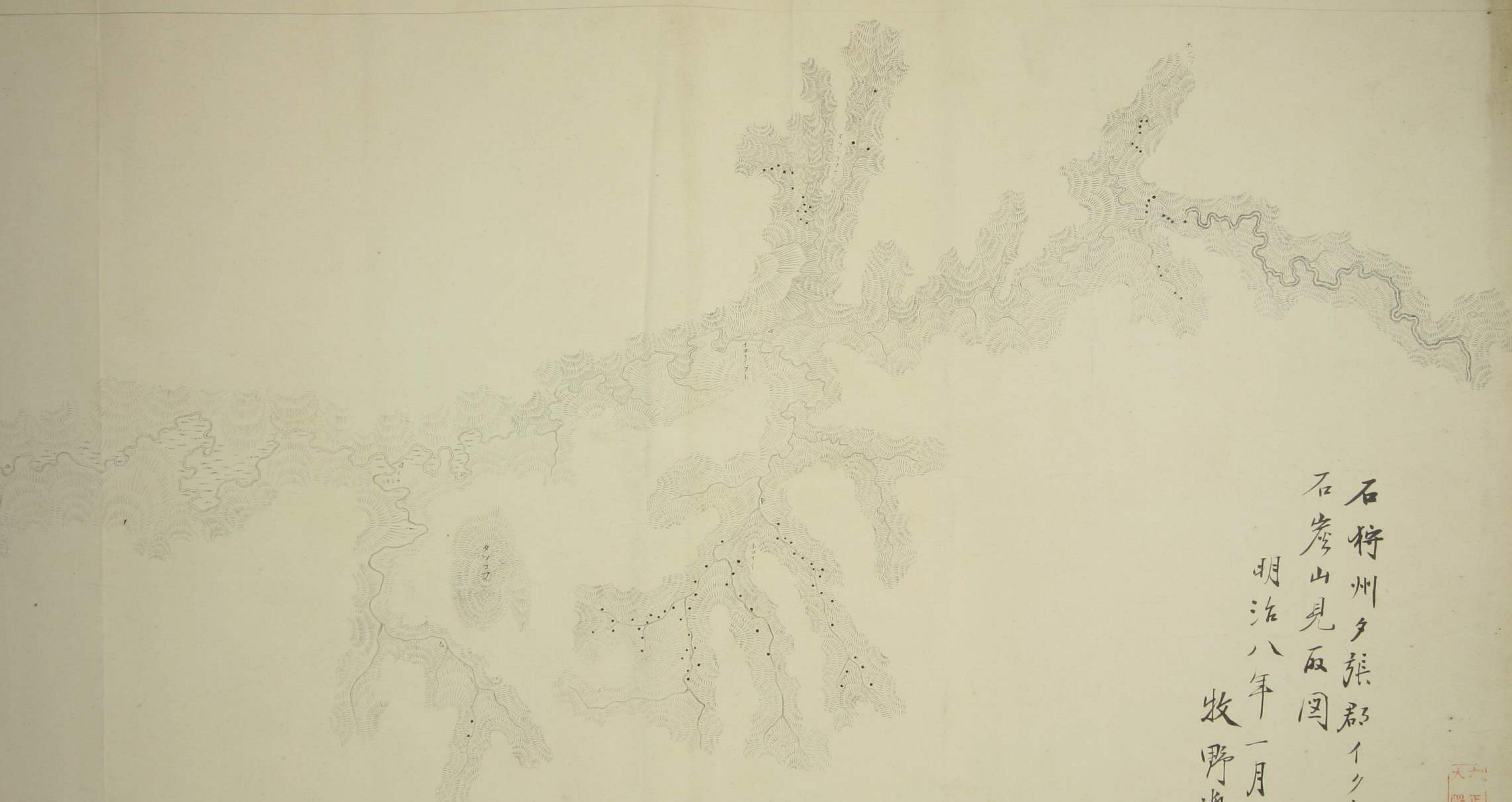
0

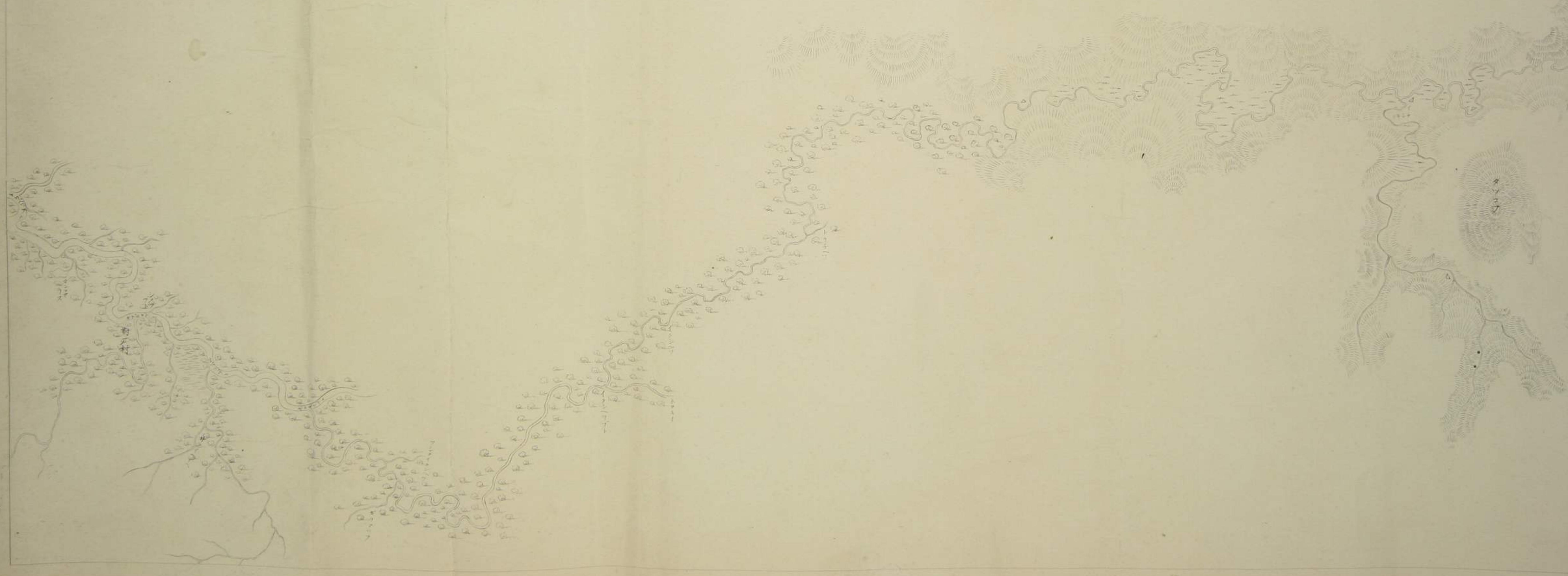
石狩州夕張郡イクシーツ
石彦山見返(回)

明治八年一月

牧野叢江寫

大正十一年
限候爵
天正
四月



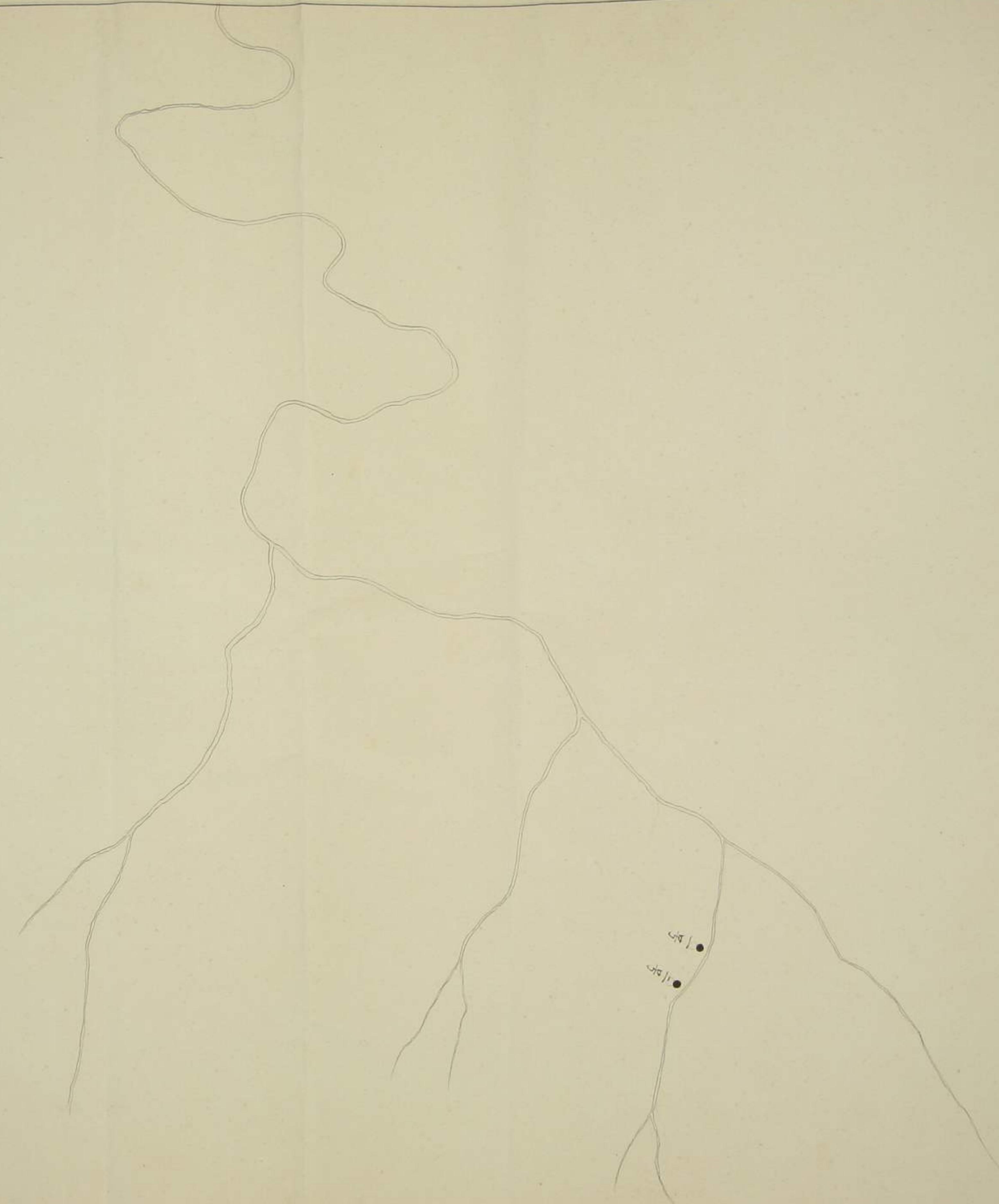


大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

石狩州ア張郡イクシベツ
木流石炭番号表

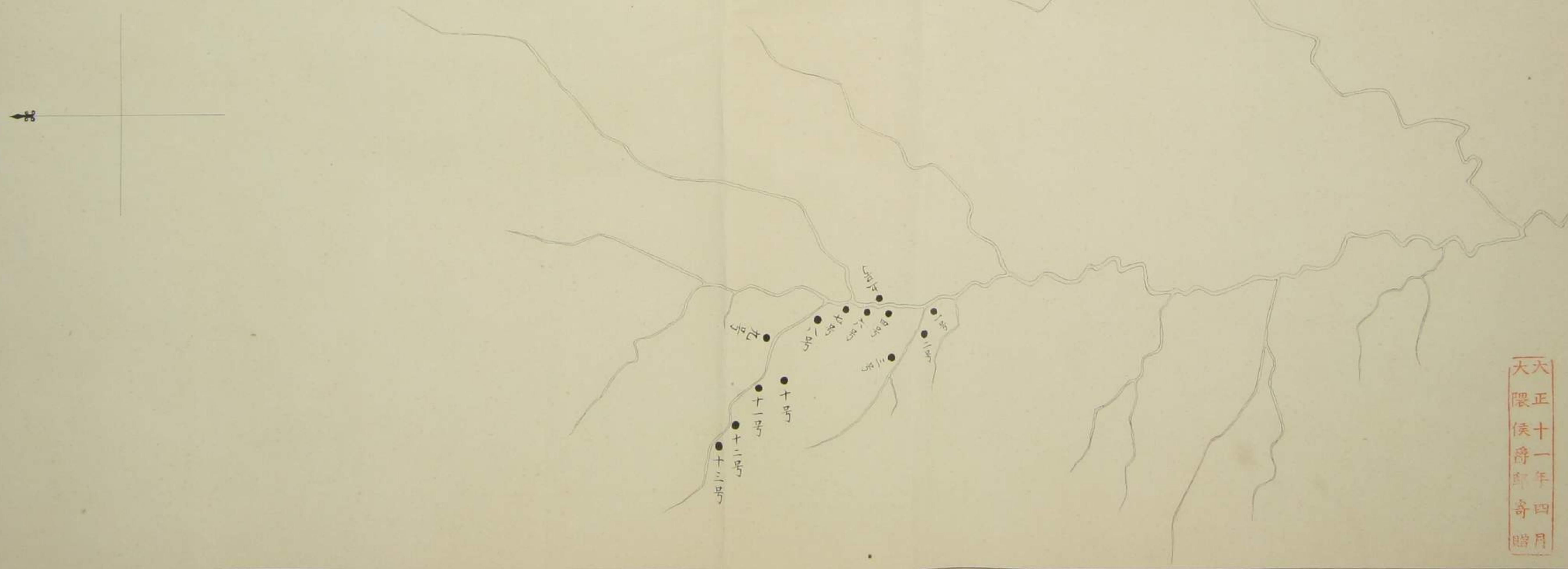
收
野
數
江
寫

大正十一年四月贈
天保侯爵邸寄



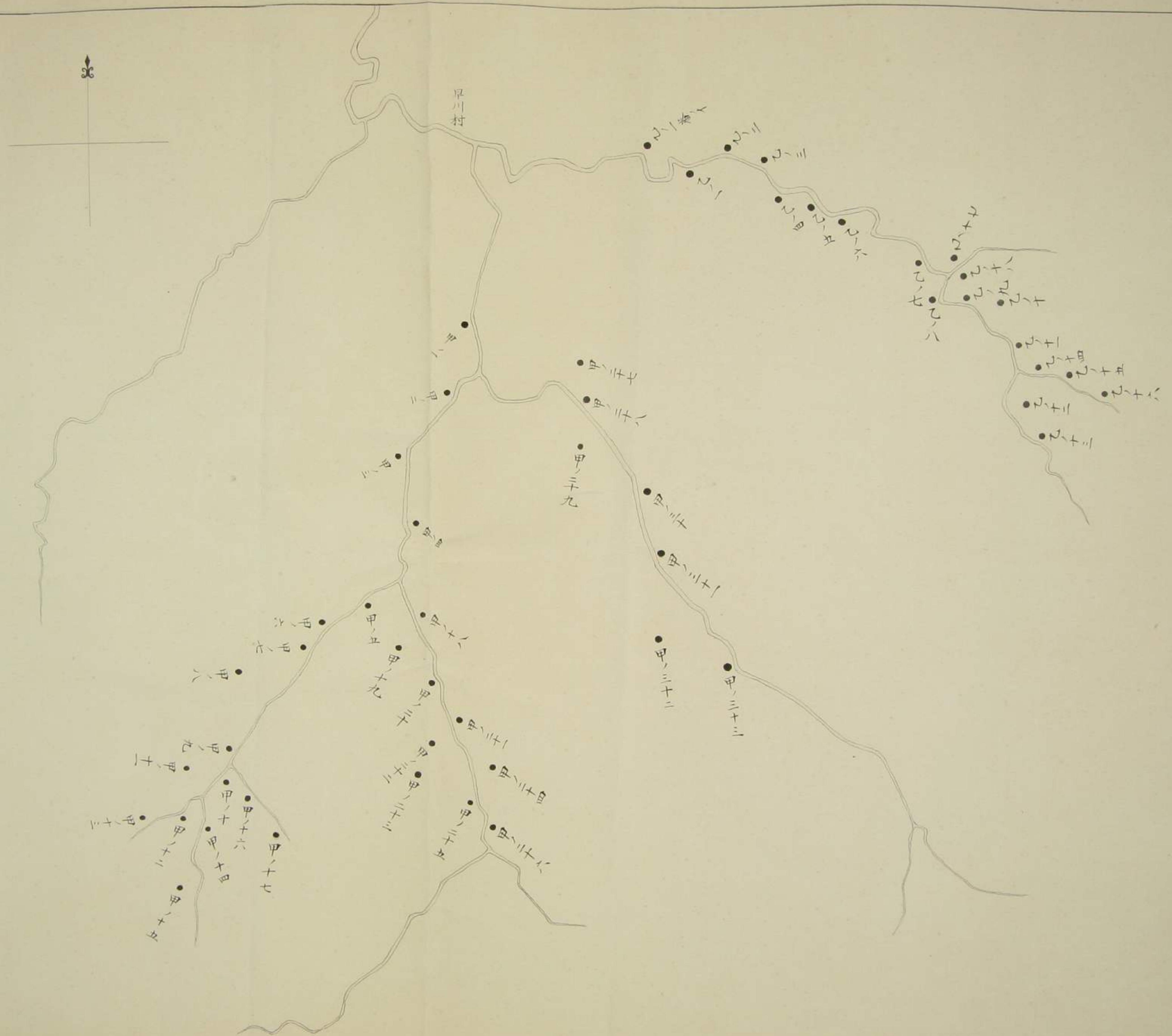
石狩州夕張郡イチキシリ
石炭番号表
牧野數江寫

石樹州夕張郡スツバマナイ
石炭番号表
牧野數江寫



天正
隈侯爵
奇贈

大正十一年四月
隈侯爵寄贈



石狩州木口十イ石炭番号表
牧野義江寫

表ノ炭石ツベシタイ郡張夕州狩石

大正十一年四月